

株式会社 エイチ・ティー・エル
HTL Co. Japan Ltd.

〒190-0012 東京都立川市曙町2丁目16番6号 テクノビル3F
Techno Bldg. 3F, 2-16-6 Akebono-cho, Tachikawa-city, Tokyo 190-0012 Japan
TEL. 042-523-2871 Fax. 042-523-2803

2019年2月6日

AAC Microtec が日本から新規受注

AACはこの4週間で、日本の既存及び新規のお客様から、**Sirius**シリーズのアビオニクス及び電源制御関連製品を、4件合計4百万SEK受注致しました。これらは、2019年第2・第3四半期に納入予定です。新規受注は、日本市場における成功を更に促進し、過去12か月間の合計受注額は13.5百万SEKとなりました。(1SEK≒12円)

日本は、国家機関で担われていた従来ミッションを含む、先進的な商業宇宙ミッションの革新を、静かにリードしてきました。AAC-Clydeは、困難なエンジニアリング、スケジュール、そしてコスト要件を伴うミッションのために、アビオニクス・サブシステムを供給する、主要メーカーの1社です。厳しい課題へのソリューション提供力は、高品質の「新宇宙」ミッションのための「デファクト」アビオニクス機器として、確立されつつある**Sirius**シリーズが成功している最大の要因です。**Sirius**シリーズのアビオニクス製品群を活用して、複数の日本企業様が新しい宇宙船プラットフォームを設計されました。成功は、継続注文につながり、極東市場におけるAAC-Clydeの成長を、更に加速するものと期待されます。

AAC-Clyde 事業開発担当副社長 イラクリス・ハチャタナシウのコメント

「当社のアビオニクス製品は、日本で力強い成長を遂げています。新しいプラットフォームを、より早く、より効率的に、より安く設計・製造するための、開発ツールと**Sirius**シリーズの優れた設計の組合せメリットを、高い技術力を持つ次世代エンジニアの皆様に、ご評価頂いております。世界をリードする宇宙開発国家の一つである日本において、当社製品に対するニーズは、ますます高まっております。」